

〈解答〉

- ① 1 関東地方
2 a : イ b : ウ c : ア (完答)
3 X : ア Y : ウ Z : イ (完答)
4 〔例〕 飼養戸数が少ないにも関わらず、飼養頭数が多いので、一戸当たりの経営規模が大きい。

配点 ① 1, 2 は各 2 点, 他は各 3 点 10 点満点

〈解説〉

- ① 1 A は関東地方で、茨城県、千葉県、東京都、神奈川県 の 4 都県、B は中部地方で、新潟県、富山県、石川県、福井県、静岡県、愛知県の 6 県、C は近畿地方で、三重県、京都府、大阪府、和歌山県、兵庫県の 5 府県、D は中国地方で、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県の 5 県が海に面している。
- 2 a は富山市で、日本海側の気候に属し、冬は北西の季節風の影響を受けて雨や雪が多いため、1 月の降水量が 8 月よりも多いイ、b は広島市で、瀬戸内の気候に属し、夏、冬ともに季節風が山地でさえぎられるため、年間の降水量が少ないウ、c は高知市で、太平洋側の気候に属し、夏は南東の季節風の影響で雨が多いアである。
- 3 X は秋田県で、白神山地があり森林面積が多いア、Y は静岡県で、二輪車やパルプ、紙製品関連の工場などが多いため製造業有業者数が多い。また、茶やみかんの栽培が盛んで、耕地面積に占める畑の割合が多いウ、Z は愛媛県で、みかんなどの果実産出額が多いイである。
- 4 ①は北海道、②は鹿児島県、③は宮崎県、④は熊本県、⑤は岩手県である。北海道は他県と比べて、飼養戸数は最も少ないが、飼養頭数は最も多い。